## 監理技術者等の兼務届（専任特例１号）

 年 月 日

商号又は名称

代表者職氏名

所在地

◎落札したときは契約日までに「人員の配置を示す計画書」を提出すること

１．兼務を予定している技術者

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏名  |   | 生年月日  |   |

２．兼務を予定している工事

工事１

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 開札予定日  |  年 月 日  | 請負金額・予定価格  |   |
| 発注機関  |   |
| 工事名  |   |
| 工事場所  |   |
| 工期  |  年 月 日 ～ 年 月 日  |
| 施工体制の確認方法  |   | 情報通信機器  |   |
| 連絡員氏名  |   | 連絡員所属会社名  |   |

工事２

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 開札予定日  |  年 月 日  | 請負金額・予定価格  |   |
| 発注機関  |   |
| 工事名  |   |
| 工事場所  |   |
| 工期  |  年 月 日 ～ 年 月 日  |
| 施工体制の確認方法  |   | 情報通信機器  |   |
| 連絡員氏名  |   | 連絡員所属会社名  |   |

※設計金額（税込）が一億円未満の工事を対象とする。（建築一式工事の場合は２億円まで）

※越谷市以外の工事を記載する場合は、発注機関欄に内諾を得た部署、担当者、連絡先を記入すること。

※「施工体制の確認方法」は、現場作業員の入退場が遠隔から確認できる情報通信技術の名称（建設キャリアアップシステム等）を記入すること。

※「情報通信機器」は遠隔の工事現場の状況を確認するための機器名（スマートフォン、WEB 会議システム等）を記入すること。

※「連絡員氏名」は当該建設工事が土木一式工事又は建築一式工事の場合、当該建設工事と同業種の建設工事に関し１年以上の実務の経験を有する者を記入すること。

３．兼務箇所図

|  |
| --- |
|   |

※）地図等を使用し、枠内に双方の工事箇所を記載するとともに、現場相互の最も近い地点の直線距離及び移動時間を明記すること。

※）兼務箇所図は別途添付しても差し支えないものとする。

※）建設工事の工事現場間の距離が、同一の監理技術者等がその一日の勤務時間内に巡回可能なものであり、かつ工事現場において災害、事故その他の事象が発生した場合において、当該工事現場と他の工事現場との間の移動時間がおおむね２時間以内であること。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 契約番号 |  | 重複工事 | 雇用 | 確　認　欄 |
| 区分 | 時　　期 | 確認年月日 | 確認方法 | 確認結果 | 雇用確認 |
| 特例監理技術者 | 契約締結前 | 　年　月　日 | 口頭ＤＢ | 有・無 | 適・否 | 課長 | 調整幹 | 担当者 |
| 契約締結後 | 年　月　日 | 口頭ＤＢ | 有・無 | 適・否 | 課長 | 調整幹 | 担当者 |
| 連絡員 | 契約締結前 | 　年　月　日 | 口頭ＤＢ | 有・無 | 適・否 | 課長 | 調整幹 | 担当者 |

〇施工体制の確認方法

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 契約締結前 | 適　・　否 | 課長 | 調整幹 | 担当者 |